

Famous story western movie material exhibition

展示ポスター
すべて初公開

名作洋画資料展

昭和編

特集 映画史に残るアメリカ・ヨーロッパの女優たち



入場
無料

日時: 2018年

1月20日(土)~4月4日(水)

9:00~17:00 休館日: 2月13日(火) 8(日)

会場: **松永文庫**

(旧大連航路上屋内)

門司区西海岸1丁目3-5



お問い合わせ / **松永文庫**

TEL 093-331-8013

E-mail: matsunaga.bunko@gmail.com

主催 / 松永文庫(レトロの街の映画・芸能資料館)

【昭和編】

名作洋画資料展

入場
無料

特集 映画史に残るアメリカ・ヨーロッパの女優たち

「名作洋画資料展」によせて

戦後、日本の復興期、多くの日本人にとって、西洋各国の生活文化や娯楽などは憧れの的でした。情報手段の乏しかった時代、国内で上映される映画（洋画）を通じて知り得た西洋の生活様式や、スクリーンに登場する美男、美女の俳優に魅了され身に纏った服装やヘアスタイルは、日本女性のファッションの先生役的な存在でした。アメリカ映画は勿論、中でもフランス映画を観る女性の眼差しは、探究心で溢れていたものです。今回の企画展は、その時代（昭和22年～昭和47年）のものを選んで展示しています。

展示資料

- | | |
|-------------------------|-----------------------------|
| 1947年 「ハムレット」 イギリス | 1970年 「結婚宣言」 イタリア/フランス |
| 1953年 「ローマの休日」 アメリカ | 1970年 「ボルサリーノ」 フランス |
| 1955年 「旅情」 イギリス | 1970年 「SOS北極…赤いテント」 ソ連/イタリア |
| 1955年 「エデンの東」 アメリカ | 1970年 「きんぼうげ」 イギリス |
| 1959年 「ベン・ハー」 アメリカ | 1970年 「風の季節」 フランス |
| 1961年 「ハタリ！」 アメリカ | 1970年 「火の森」 イタリア |
| 1961年 「ウエスト・サイド物語」 アメリカ | 1970年 「初体験」 フランス/カナダ |
| 1963年 「クレオパトラ」 アメリカ | 1970年 「渚の果てにこの愛を」 フランス |
| 1963年 「ジャレード」 アメリカ | 1970年 「嵐が丘」 アメリカ |
| 1965年 「栄光の丘」 アメリカ | 1970年 「わが青春のプロレンス」 イタリア |
| 1966年 「雨のニューオーリンズ」 アメリカ | 1971年 「恋のマノン」 フランス |
| 1966年 「悲しみの天使」 フランス | 1971年 「哀しみの終るとき」 フランス |
| 1967年 「暗くなるまで待って」 アメリカ | 1971年 「栗色のマッドレー」 フランス |
| 1967年 「卒業」 アメリカ | 1971年 「初恋」 西ドイツ/アメリカ |
| 1967年 「未青年」 フランス | 1971年 「フレンズ ボールとミッシェル」 イギリス |
| 1968年 「ロミオとジュリエット」 イタリア | 1971年 「別れの朝」 フランス |
| 1968年 「想い出よ、今晚は！」 アメリカ | 1971年 「パリは霧にめれて」 フランス |
| 1968年 「カラマゾフの兄弟」 ソ連 | 1971年 「ベニスに死す」 イタリア/フランス |
| 1969年 「ジェフ」 フランス | 1971年 「恋人たちのメロディー」 フランス |
| 1969年 「シシリアン」 フランス | 1971年 「愛すれど哀しく」 イタリア |
| 1969年 「王女メディア」 イタリア | 1971年 「哀しみの街かど」 アメリカ |
| 1969年 「別れのスカット」 フランス | 1971年 「悲しみの青春」 イタリア |
| 1969年 「姉妹」 イタリア | 1971年 「小さな目撃者」 イギリス |
| 1970年 「この愛にすべてを」 アメリカ | 1971年 「小さな恋のメロディ」 イギリス |
| 1970年 「ロバと王女」 フランス | 1972年 「戦争と平和 総集編」 ソ連 |

マンズリー
MONTHLY THEATER
シアター
観覧
無料
上映会場/旧大連航路上屋2階ホール

★1月28日●14:00～16:00

「男はつらいよ 寅次郎忘れな草」マドンナ：浅丘ルリ子

★2月のマンズリーシアターは都合により中止します。

松永文庫について

松永文庫は、1997年（平成9年）10月、松永武（門司区長谷）が、映画研究のためにおよそ60年にわたって収集した映画・芸能関連の資料を、自宅を開放して無料公開し誕生しました。2009年（平成21年）11月、これらの資料すべてを北九州市に寄贈。

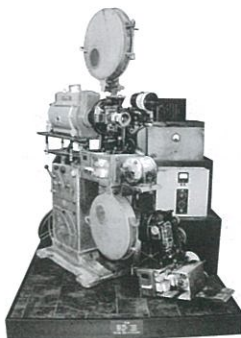
北九州市の文化施設として、門司市民会館内（門司区老松町）で無料一般公開されました。以来、テーマを決めて館内・館外企画展を開催し、県内外から訪れる多くの来館者に映画文化を紹介しています。

2013年（平成25年）7月、旧大連航路上屋グランドオープンに伴い、この地で松永文庫の資料展示を始めました。

2016年（平成28年）5月、日本映画批評家大賞特別賞受賞。

新聞記事は生きている。だから生かし続けたい。

松永文庫の特性は、映画俳優を含む芸能全般に関わる、いわゆる芸能人と称される人達の「生き方」に力点を置いて関係資料を収集し続けていることです。



レトロの街の映画・芸能資料館
松永文庫

展示室(旧大連航路上屋)：北九州市門司区西海岸1-3-5
TEL (093) 331-8013 FAX (093) 331-8012
E-mail:matsunaga.bunko@gmail.com